



## APPがインドネシアの森林保護のため、NGO、政府、企業に協力を要請 森林保護方針一周年を記念すると共に、対処すべき課題に着手



アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ(APP)は、インドネシアの森林伐採問題に取り組むため、NGO、政府、企業に協力を呼びかけると共に、森林保護方針(FCP)の一周年報告会を開催しました。

2013年2月5日、APPはFCPを導入し、サプライチェーン全域での自然林伐採の恒久的停止を発表しました。森林コンセッション260万ヘクタールを対象とするAPPのFCPIは、自然林の世界的な保護に向けた飛躍的前進の節目でした。当社の誓約は、高保護価値(HCV)／高炭素貯蔵(HCS)原則を景観レベルで実施する上で、世界最大規模でかつ最も野心的な計画です。

HCVおよびHCSアセスメントは終了間近であり、APPはコンセッションをいかに運営し保護して行くかを立案する、持続可能な総合森林管理計画(ISFMP)に、この調査結果を結び付けようとしています。

こうした計画を通じ、計画が長期的に成功するためには、インドネシアの林産業に関わるより多くのステークホルダーの皆様の誓約が必要だという結論に達しました。

インドネシアの国土をさらなる森林劣化から確実に保護するには、責任ある慣行を推進しつつ、インドネシアの林産業に関する複雑な問題の解決策を考え出すために、すべての当事者が協力する必要があります。

FCP一周年を記念して、APPは2014年2月5日にジャカルタでイベントを開催し、FCPやその他の課題について、APP、The Forest Trust、グリーンピース、エコロジカ、レインフォレスト・アクション・ネットワーク、WWFのパネリストによる討議を行いました。司会進行を務めたのはMongabayのRhett Butler氏でした。

イベントの記録は今週中に[www.asiapulppaper.com](http://www.asiapulppaper.com)で公開されます。Twitterユーザーは#APP1yrFCPをフォローしてください。

## レインフォレスト・アライアンスがAPPの森林保護方針の実施の進捗状況を検証

国際環境団体レインフォレスト・アライアンスは、アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ(APP)の森林保護方針(FCP)の誓約の実施の進捗状況について、独立した監査による外部評価を実施することに同意しました。

レインフォレスト・アライアンスは、持続可能性基準/検証システムの開発および実施について世界的に確固たる実績を持っている環境団体です。同団体は、FCPの4つの誓約とこれに関連する公式声明の順守について、APPの進捗状況を検証する詳細なパフォーマンス指標を作成します。

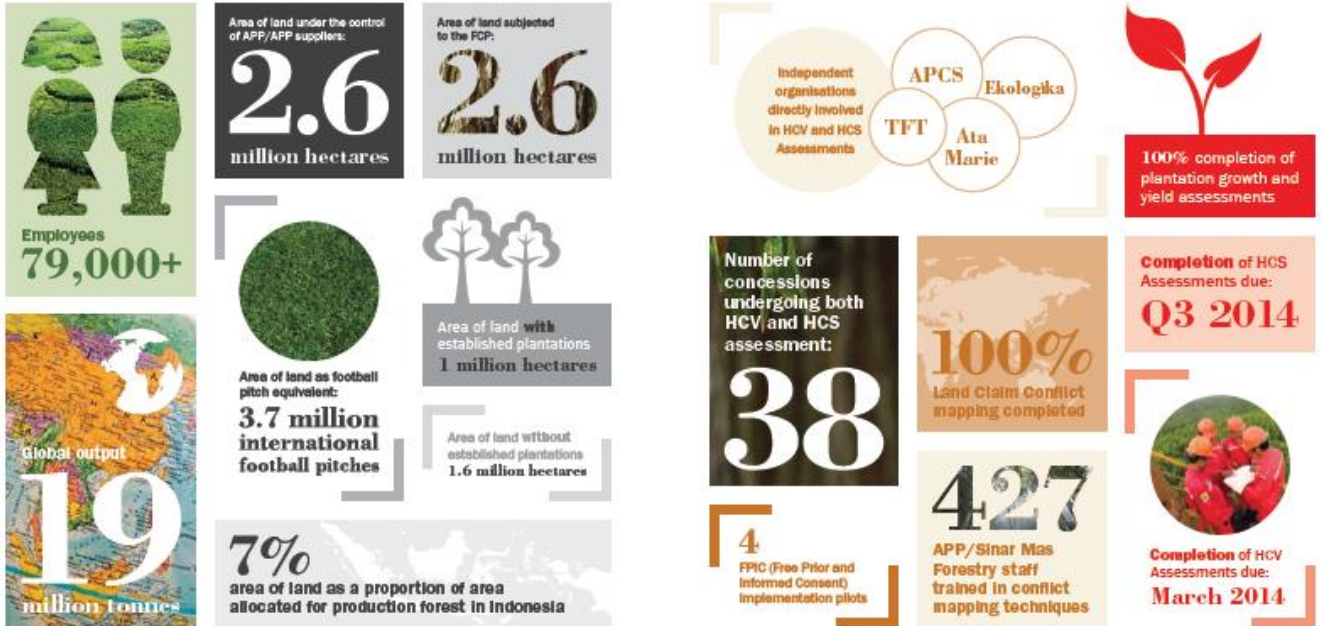
こうしたパフォーマンス指標を規定する作業はすでに開始されています。レインフォレスト・アライアンスは本件について幅広いステークホルダーと協議し、このパフォーマンス指標は評価に関する他の詳細事項と共に公表されることになります。

評価はインドネシアのコンセッションから開始されますが、APP中国のコンセッションや工場についても、個別の評価が後に追加されることになります。





## 数字で見るAPPの森林保護



## APPの2014年優先事項4項目



APPはFCP一周年記念の一環として、森林破壊ゼロの実現に向けてより多くの産業界によって対処されなければならない2014年の優先事項4項目を下記のように決めました。

### ライセンスの重複

インドネシアのすべてのコンセッション保有者を規制するシステムを開発するために、重複するライセンスの問題はすべての当事者によって解決されなければならない。

### 地域コミュニティと土地紛争問題

地域コミュニティの要求が森林伐採ゼロ方針に反する場合には、合意に基づく一貫性のある管理および交渉プロセスを開発しなければならない。

### 景観管理

景観レベルの環境保全は、泥炭地と主要な生物種の生息域の保全および森林火災の防止に不可欠であり、これらすべてが用途の異なる複数のコンセッション地域にまたがることもある。このため、景観の長期的な存続性を保証するには、景観全体を管理する業界の垣根を越えた取り組みが策定が不可欠である。

### 市場認知

森林および泥炭地の保護方針は、市場がその価値を認めて初めて経済的に実行可能となる。このため、保護方針を導入・実施するよう、市場から各企業に働きかけることが重要である。



APPの一周年記念の概要  
 APPはすべての原料供給会社のコンセンションで自然林の伐採を恒久的に停止しました。詳細は[こちらをクリック](#)してください。

## ニュースで見るAPP

[APP、グリーンピース、RAN、WWF、TFT、Ekologikaが森林伐採問題と環境保全を語る](#)

Rhett A. Butler/mongabay.com

森林保護方針とその一層の開示性により、APPに対するNGOコミュニティの感情は概して好転されつつある。APPは自ら進んで過ちがあれば認め、批判を受け入れ、さらに技術専門家や独立した監査機関を採用しようとしている

[APPの森林保護 誓約開始から一年が経過](#)

Zulfahmi / Greenpeace

一年前の今日、アジア・パルプ・アンド・ペーパーは森林破壊の中止を誓約した。その後一年が経過したが、途中の多くの困難にも拘らず、誓約を実現することにAPPが依然として真剣に取り組んでいる。

[アジア・パルプ・アンド・ペーパー、インドネシアの森林保護への協力をステークホルダーに要請](#)

Wagas Qureshi /Packaging News

APPは、インドネシアの森林伐採問題に取り組むため、NGO、政府、企業に協力を呼びかけると共に、森林保護方針(FCP)の一周年報告会を開催した。

## ドイツの新たな営業所

APPはドイツ初の営業所を開設しました。この新チームはドイツならびにベネルクス諸国におけるAPPの幅広い製品に対する需要を満たすべく設置されました。の営業所により、APPは同地域のお客様とより密接な関係を築けるようになるでしょう。APPのドイツチームの連絡先は下記の通りです：info@app-de.de



アジア・パルプ・アンド・ペーパー・グループ(APP)は、インドネシアと中国の紙パルプ製造企業グループの総合ブランド名です。APPグループの企業群は世界最大級の総合紙パルプ一貫メーカーであり、紙、パルプ、加工製品の合計生産能力は1,800万トンを超えています。APPインドネシアとAPP中国は現在、6大陸の120ヶ国を超える国々で製品を販売しています。APPの大多数の生産工場はSVLK、LEI、PEFCによる加工・流通過程認証を取得しています。

Email: [environment@app.co.id](mailto:environment@app.co.id)